

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年12月24日 (2015.12.24)

【公開番号】特開2015-77456(P2015-77456A)

【公開日】平成27年4月23日 (2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-027

【出願番号】特願2014-263114(P2014-263114)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月9日 (2015.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の表示領域を有する表示手段と、

所定の始動条件が成立した場合に乱数情報を取得する乱数情報取得手段と、

その乱数情報取得手段により取得される乱数情報を記憶する乱数情報記憶手段と、

その乱数情報記憶手段に記憶されている乱数情報を一つ取得する記憶情報取得手段と、

予め設定された複数の抽選条件のうちの一つの抽選条件を使用して、前記記憶情報取得手段により取得される乱数情報の抽選結果を判定する抽選判定手段と、

その抽選判定手段の前記抽選結果に基づいて、前記表示領域で実行する変動遊技の種別を決定する変動種別決定手段と、

前記抽選判定手段の抽選結果に応じて移行する特別遊技状態が終了した場合の前記抽選判定手段の抽選条件を設定する抽選条件設定手段と、を有し、遊技に関する主な制御を行う主制御手段と、

前記変動種別決定手段で決定された変動遊技の種別で変動表示を行う手段と、遊技者に所定の示唆を行うために複数回の変動遊技にわたって特定演出を行う手段と、を有し、前記主制御手段からの指示により制御されるサブ制御手段と、を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

前記所定の始動条件が成立した場合に、前記抽選条件設定手段により設定されている抽選条件を判別し、その判別された抽選条件を使用して、前記乱数情報が前記抽選判定手段により判定される場合の抽選結果を推定する抽選結果推定手段と、

その抽選結果推定手段により推定された所定の抽選条件を使用した抽選結果を示す推定結果を前記サブ制御手段に判定させるために、前記サブ制御手段へ推定情報を送信する推定情報送信手段と、

前記抽選条件設定手段により設定される抽選条件を示す条件情報を前記サブ制御手段へ送信する条件情報送信手段と、を備え、

前記サブ制御手段は、

前記主制御手段の推定情報送信手段により送信される推定情報を受信し、受信した推定情報から特定される前記所定の抽選条件を使用した前記乱数情報の前記抽選結果を示す結果情報を記憶する結果情報記憶手段と、

前記主制御手段の条件情報送信手段により送信される条件情報を受信し、受信した条件情報の示す抽選条件を記憶する抽選条件情報記憶手段と、

前記結果情報記憶手段に記憶された前記結果情報の判定に使用された抽選条件と、前記抽選条件情報記憶手段に記憶された抽選条件とが異なる抽選条件となった場合は、前記特定演出が行われないように前記変動表示手段を制御する手段と、を備え、

前記特定演出は、通常の前記変動遊技中には実行されない演出態様で構成されており、前記抽選結果推定手段により推定される推定結果が前記特別遊技状態へ移行するものである場合に、前記推定情報送信手段が前記サブ制御手段へ送信する推定情報には、その移行する特別遊技状態の種別を推定可能な情報が少なくとも含まれていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記特定演出は、前記複数回の遊技にわたって前記表示領域に所定の示唆情報を少なくとも表示することであることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、所定の表示領域を有する表示手段と、所定の始動条件が成立した場合に乱数情報を取得する乱数情報取得手段と、その乱数情報取得手段により取得される乱数情報を記憶する乱数情報記憶手段と、その乱数情報記憶手段に記憶されている乱数情報を一つ取得する記憶情報取得手段と、予め設定された複数の抽選条件のうちの一つの抽選条件を使用して、前記記憶情報取得手段により取得される乱数情報の抽選結果を判定する抽選判定手段と、その抽選判定手段の前記抽選結果に基づいて、前記表示領域で実行する変動遊技の種別を決定する変動種別決定手段と、前記抽選判定手段の抽選結果に応じて移行する特別遊技状態が終了した場合の前記抽選判定手段の抽選条件を設定する抽選条件設定手段と、を有し、遊技に関する主な制御を行う主制御手段と、前記変動種別決定手段で決定された変動遊技の種別で変動表示を行う手段と、遊技者に所定の示唆を行うために複数回の変動遊技にわたって特定演出を行う手段と、を有し、前記主制御手段からの指示により制御されるサブ制御手段と、を備えたものであり、前記主制御手段は、前記所定の始動条件が成立した場合に、前記抽選条件設定手段により設定されている抽選条件を判別し、その判別された抽選条件を使用して、前記乱数情報が前記抽選判定手段により判定される場合の抽選結果を推定する抽選結果推定手段と、その抽選結果推定手段により推定された所定の抽選条件を使用した抽選結果を示す推定結果を前記サブ制御手段に判定させるために、前記サブ制御手段へ推定情報を送信する推定情報送信手段と、前記抽選条件設定手段により設定される抽選条件を示す条件情報を前記サブ制御手段へ送信する条件情報送信手段と、を備え、前記サブ制御手段は、前記主制御手段の推定情報送信手段により送信される推定情報を受信し、受信した推定情報から特定される前記所定の抽選条件を使用した前記乱数情報の前記抽選結果を示す結果情報を記憶する結果情報記憶手段と、前記主制御手段の条件情報送信手段により送信される条件情報を受信し、受信した条件情報の示す抽選条件を記憶する抽選条件情報記憶手段と、前記結果情報記憶手段に記憶された前記結果情報の判定に使用された抽選条件と、前記抽選条件情報記憶手段に記憶された抽選条件とが異なる抽選条件となった場合は、前記特定演出が行われないように前記変動表示手段を制御する手段と、を備え、前記特定演出は、通常の前記変動遊技中には実行されない演出態様で構成されており、前記抽選結果推定手段により推定される推定結果が前記特別遊技状態へ移行するものである場合に、前記推定情報送信手段が前記サブ制御手段へ送信する推定情報には、その移行する特別遊技状態の種別を推定可能な情報が少なくとも含まれている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項2記載の遊技機は、請求項1記載の遊技機において、前記特定演出は、前記複数回の遊技にわたって前記表示領域に所定の示唆情報を少なくとも表示することである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

請求項1記載の遊技機によれば、所定の表示領域を有する表示手段と、所定の始動条件が成立した場合に乱数情報を取得する乱数情報取得手段と、その乱数情報取得手段により取得される乱数情報を記憶する乱数情報記憶手段と、その乱数情報記憶手段に記憶されている乱数情報を一つ取得する記憶情報取得手段と、予め設定された複数の抽選条件のうちの一つの抽選条件を使用して、前記記憶情報取得手段により取得される乱数情報の抽選結果を判定する抽選判定手段と、その抽選判定手段の前記抽選結果に基づいて、前記表示領域で実行する変動遊技の種別を決定する変動種別決定手段と、前記抽選判定手段の抽選結果に応じて移行する特別遊技状態が終了した場合の前記抽選判定手段の抽選条件を設定する抽選条件設定手段と、を有し、遊技に関する主な制御を行う主制御手段と、前記変動種別決定手段で決定された変動遊技の種別で変動表示を行う手段と、遊技者に所定の示唆を行うために複数回の変動遊技にわたって特定演出を行う手段と、を有し、前記主制御手段からの指示により制御されるサブ制御手段と、を備えたものであり、前記主制御手段は、前記所定の始動条件が成立した場合に、前記抽選条件設定手段により設定されている抽選条件を判別し、その判別された抽選条件を使用して、前記乱数情報が前記抽選判定手段により判定される場合の抽選結果を推定する抽選結果推定手段と、その抽選結果推定手段により推定された所定の抽選条件を使用した抽選結果を示す推定結果を前記サブ制御手段に判定させるために、前記サブ制御手段へ推定情報を送信する推定情報送信手段と、前記抽選条件設定手段により設定される抽選条件を示す条件情報を前記サブ制御手段へ送信する条件情報送信手段と、を備え、前記サブ制御手段は、前記主制御手段の推定情報送信手段により送信される推定情報を受信し、受信した推定情報から特定される前記所定の抽選条件を使用した前記乱数情報の前記抽選結果を示す結果情報を記憶する結果情報記憶手段と、前記主制御手段の条件情報送信手段により送信される条件情報を受信し、受信した条件情報の示す抽選条件を記憶する抽選条件情報記憶手段と、前記結果情報記憶手段に記憶された前記結果情報の判定に使用された抽選条件と、前記抽選条件情報記憶手段に記憶された抽選条件とが異なる抽選条件となった場合は、前記特定演出が行われなように前記変動表示手段を制御する手段と、を備え、前記特定演出は、通常の前記変動遊技中には実行されない演出態様で構成されており、前記抽選結果推定手段により推定される推定結果が前記特別遊技状態へ移行するものである場合に、前記推定情報送信手段が前記サブ制御手段へ送信する推定情報には、その移行する特別遊技状態の種別を推定可能な情報が少なくとも含まれているので、大当たり抽選の予測結果を好適に扱うことができるという効果がある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

請求項 2 記載の遊技機によれば、請求項 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、前記特定演出は、前記複数回の遊技にわたって前記表示領域に所定の示唆情報を少なくとも表示することであるので、大当たり抽選の予測結果を好適に扱うことができるという効果がある

。